

水温の急上昇にご注意ください。

- ・黒潮が熊野灘へ接近し、黒潮系暖水が接岸しています。神前浦(小納戸)における2m水温は、12月10日7:00(18.5°C)から16:00(19.8°C)に1.3°C上昇しています。
- ・黒潮系暖水は英虞湾にも流入しつつあります。12月10日の昼前、御座沖の定置網に設置してあるブイの水温が16°C前後から19°C台へ急上昇しました。
- ・今後、黒潮系暖水がさらに接岸する可能性がありますので、水温の急上昇にご注意ください。
- ・なお、黒潮系暖水の接岸に伴い、軽石の漂着等も考えられます。軽石に関する目撃情報等がありましたら、水産研究所までご連絡ください。

◎ 黒潮と沿岸水温(現況と今後の予測)

黒潮は足摺岬沖で離岸、室戸岬～潮岬沖で著しく離岸、35°熊野灘沖で29°N付近まで南下した後、大王崎に向かって北上し、三宅島付近を通過しています(典型的A型)。

黒潮の北上部が熊野灘沖へさらに接近し、熊野灘では沿岸域を含めて表層水温20°C以上の黒潮系暖水に覆われつつあります。

12月10日には、神前浦や英虞湾口の御座でも水温の上昇が観測されました(下図)。

今後、黒潮は熊野灘にさらに接近すると予測されています。英虞湾や五ヶ所湾へ黒潮系暖水の流入が予想され、湾奥部でも水温が急上昇する可能性がありますので、今後の動向に注意する必要があります。

